

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東 名

上場会社名 ASTI株式会社

コード番号 6899 URL <http://www.asti.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小野塚 賢平

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 野末 武志

TEL 053-444-5111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	19,658	△24.7	△323	—	△220	—	△350	—
21年3月期第3四半期	26,110	—	698	—	189	—	△150	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△20.64	—
21年3月期第3四半期	△8.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	19,896	11,605	58.3	683.44
21年3月期	19,387	12,249	63.0	719.15

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 11,605百万円 21年3月期 12,213百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	5.00	—		
22年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,300	△18.4	△490	—	△510	—	△760	—	△44.75

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	17,085,034株	21年3月期	17,085,034株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	104,086株	21年3月期	101,394株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	16,982,839株	21年3月期第3四半期	16,985,070株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年10月30日発表の連結業績予想を修正しておりません。上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における事業環境は、世界的な景気低迷が続くなか各国政府の景気対策や新興国の成長が牽引となり、一部に回復の兆しが現れ、当社グループにおいても一時の最悪期を脱し回復の基調となってまいりました。しかしながら、金融情勢や雇用環境など依然として先行き不透明な状況が続いております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、車載・家電用機能部品事業の販売が大きく減少するなか生産性向上とコスト削減に取り組んだ結果、売上高は19,658百万円（前年同期比24.7%減）となり、営業損失は323百万円（前年同期は営業利益698百万円）、経常損失は220百万円（同 経常利益189百万円）、四半期純損失は350百万円（同 四半期純損失150百万円）となりましたが、第3四半期（10～12月）の業績が黒字に転換したことにより累計期間の赤字幅は縮小いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より509百万円増加し19,896百万円となりました。受取手形及び売掛金の増加（前連結会計年度末と比較して410百万円増）等が主な要因であります。負債につきましては、前連結会計年度末より1,152百万円増加し8,291百万円となりました。支払手形及び買掛金の増加（同 872百万円増）、短期借入金の増加（同 1,160百万円増）及び未払金の減少（同 469百万円減）、賞与引当金の減少（同 239百万円減）等が主な要因であります。純資産につきましては、前連結会計年度末より643百万円減少し11,605百万円となりました。利益剰余金の減少（同 520百万円減）が主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は58.3%となり、前連結会計年度末と比較して4.7ポイント減少しております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、今後の見通しに不確定要素が多いことから、平成21年10月30日に発表した業績予想を修正せず据え置いております。

なお、今後需要動向や経済環境などさまざまな要因の変化による影響を見極め、見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法は、主として定率法を採用し、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっております。

② 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結累計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、当第2四半期連結累計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価の切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却額を見積り、簿価の切下げを行う方法によっております。

③ 税金費用の計算方法

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,031,337	1,069,889
受取手形及び売掛金	6,643,475	6,232,944
商品及び製品	598,346	603,841
仕掛品	372,305	242,742
原材料及び貯蔵品	2,396,857	2,143,750
その他	878,678	1,075,898
貸倒引当金	△596	△564
流動資産合計	11,920,405	11,368,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,596,915	5,528,626
減価償却累計額	△2,835,244	△2,633,678
建物及び構築物(純額)	2,761,670	2,894,947
機械装置及び運搬具	4,389,531	4,241,142
減価償却累計額	△2,852,472	△2,526,716
機械装置及び運搬具(純額)	1,537,058	1,714,425
土地	2,044,160	1,670,851
その他	2,945,887	2,802,666
減価償却累計額	△2,358,674	△2,228,570
その他(純額)	587,212	574,095
有形固定資産合計	6,930,102	6,854,319
無形固定資産		
その他	129,215	137,888
無形固定資産合計	129,215	137,888
投資その他の資産		
投資有価証券	329,540	293,358
前払年金費用	490,422	446,355
その他	121,750	311,828
貸倒引当金	△24,500	△24,450
投資その他の資産合計	917,213	1,027,093
固定資産合計	7,976,531	8,019,301
資産合計	19,896,936	19,387,803

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,815,995	1,943,476
短期借入金	3,179,000	2,019,000
未払法人税等	116,216	163,074
賞与引当金	137,870	377,399
製品保証引当金	53,929	55,703
その他	848,362	1,278,824
流動負債合計	7,151,375	5,837,478
固定負債		
長期借入金	1,078,600	1,237,867
退職給付引当金	17,616	20,836
その他	43,930	42,553
固定負債合計	1,140,146	1,301,257
負債合計	8,291,522	7,138,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	6,807,072	7,327,402
自己株式	△49,027	△48,517
株主資本合計	11,874,359	12,395,200
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,013	27,218
為替換算調整勘定	△312,959	△208,621
評価・換算差額等合計	△268,946	△181,403
少数株主持分	—	35,270
純資産合計	11,605,413	12,249,067
負債純資産合計	19,896,936	19,387,803

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	26,110,086	19,658,359
売上原価	23,574,827	18,240,506
売上総利益	2,535,259	1,417,853
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	10,233	8,600
給料及び賞与	630,295	635,867
賞与引当金繰入額	169,107	107,272
退職給付引当金繰入額	43,427	63,843
その他	983,796	925,875
販売費及び一般管理費合計	1,836,860	1,741,459
営業利益又は営業損失(△)	698,398	△323,606
営業外収益		
受取利息	2,426	4,816
受取配当金	8,278	4,724
負ののれん償却額	—	10,470
保険解約返戻金	18,373	56,092
助成金収入	—	38,733
その他	55,781	63,410
営業外収益合計	84,859	178,247
営業外費用		
支払利息	44,814	36,388
為替差損	532,955	—
その他	16,471	39,213
営業外費用合計	594,241	75,602
経常利益又は経常損失(△)	189,016	△220,961
特別利益		
固定資産売却益	4,332	509
補助金収入	—	7,475
前期損益修正益	1,682	—
特別利益合計	6,014	7,984
特別損失		
固定資産処分損	10,462	3,752
退職給付制度改定損	—	4,178
固定資産圧縮損	—	7,475
その他	1,907	—
特別損失合計	12,369	15,405
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	182,661	△228,382
法人税等	354,541	122,296
少数株主損失(△)	△21,402	△180
四半期純損失(△)	△150,477	△350,498

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	車載・家電用 機能部品事業 (千円)	通信・制御 機器事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	22,490,891	3,619,194	26,110,086	—	26,110,086
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	82,977	604,306	687,283	(687,283)	—
計	22,573,868	4,223,500	26,797,369	(687,283)	26,110,086
営業利益	689,982	54,504	744,486	(46,088)	698,398

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	車載・家電用 機能部品事業 (千円)	通信・制御 機器事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	16,564,692	3,093,667	19,658,359	—	19,658,359
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	31,012	532,255	563,268	(563,268)	—
計	16,595,705	3,625,922	20,221,628	(563,268)	19,658,359
営業利益又は営業損失(△)	△330,471	51,949	△278,521	(45,084)	△323,606

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	22,413,314	3,696,771	26,110,086	—	26,110,086
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	713,751	1,753,358	2,467,109	(2,467,109)	—
計	23,127,066	5,450,129	28,577,196	(2,467,109)	26,110,086
営業利益又は営業損失(△)	763,643	△19,156	744,486	(46,088)	698,398

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	16,300,338	3,358,020	19,658,359	—	19,658,359
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	407,472	1,583,262	1,990,734	(1,990,734)	—
計	16,707,811	4,941,283	21,649,094	(1,990,734)	19,658,359
営業損失(△)	△226,642	△51,879	△278,521	(45,084)	△323,606

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	アジア	欧州	計
I 海外売上高（千円）	3,558,869	66,870	3,625,739
II 連結売上高（千円）	—	—	26,110,086
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	13.6	0.3	13.9

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	アジア	欧州	計
I 海外売上高（千円）	3,447,940	21,014	3,468,955
II 連結売上高（千円）	—	—	19,658,359
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	17.5	0.1	17.6

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。